



磐田市役所採用案内

IWATA CITY

Recruiting Information



2024

さがす、みつける、いいわたし



磐田市職員採用について

01 磐田市が求める人材

理想の職員像

≡ 自ら学び 考え 行動する自律型職員 ≡

磐田市で活躍できる人

POINT
01



磐田市の未来のため、
磐田市民の幸福のため、
常に全力で働ける人

POINT
02



素直な心を持ち、
市民や職員、誰とでも
コミュニケーションが図れる人

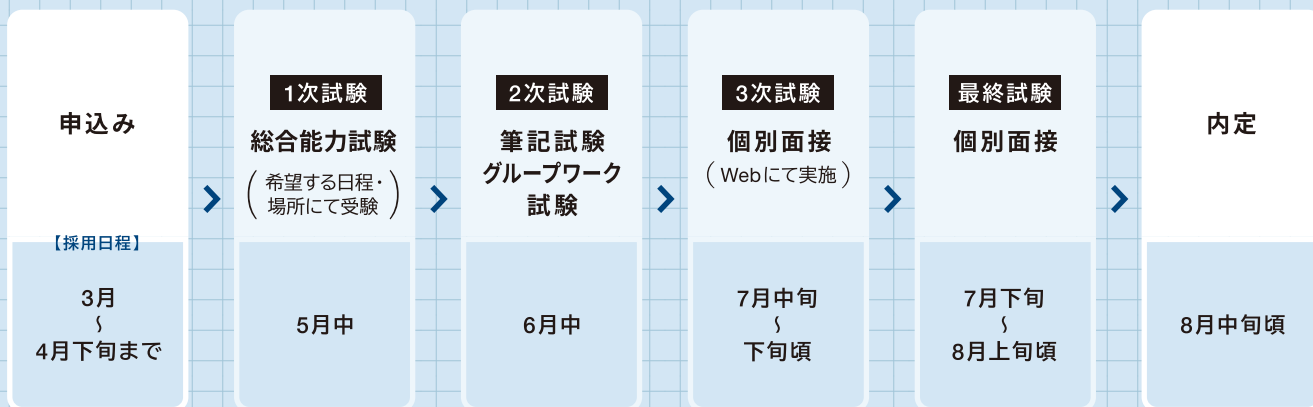
POINT
03



学ぶ姿勢を常に持ち、
変化を楽しみ、
柔軟に対応できる人

02 採用の流れ

※事務職の場合(令和5年度)



Uターン促進奨学金返済支援補助金

磐田市にUターン就職すると、
最大5年間奨学金の返済を支援します。
詳しくは、磐田市ホームページをご確認ください。



03

勤務条件

(令和5年4月1日現在)

初任給 (地域手当6%を含む)



大学卒程度 **214,544円**

短大卒程度 **192,708円**

高校卒程度 **181,154円**

※職歴がある方は、年数等に応じた加算があります。

各種手当



- 扶養手当
- 通勤手当
- 住居手当
- 時間外手当 ほか

賞与

+ 年間 **4.5** 力月分

夏: 2.25 力月分 + 冬: 2.25 力月分

昇給



通常、年1回昇給します。
また、民間の動向に応じて
給与改定が行われます。

勤務時間



月～金曜日
8時30分～17時15分

※勤務内容、勤務場所により異なる場合があります

休日・休暇等



休日 完全週休2日制、
祝日・年末年始

休暇 年次有給休暇、初年度15日、
翌年1月から20日

特別休暇 夏季休暇、結婚休暇、
産前産後休暇、育児参加休暇、
病気休暇、介護休暇 ほか



磐田市役所組織図

磐田市は12の部局と52の課で組織されています。
新規採用職員はおおむね10年で3カ所の異動があります。



総務部

総務課 市民課 豊田支所
職員課 福田支所 豊岡支所
契約検査課 竜洋支所



企画部

秘書課 政策推進課 財政課
広報広聴・シティプロモーション課
市税課 収納課 資産経営課
DX推進課



自治市民部

自治デザイン課 文化振興課
スポーツのまち推進課



健康福祉部

国保年金課 高齢者支援課
福祉課 健康増進課



こども部

こども未来課
幼稚園保育園課



経済産業部

産業政策課 農林水産課
経済観光課



建設部

道路河川課 建築住宅課
都市計画課 都市整備課



環境水道部

環境課 上下水道総務課
ごみ対策課 上下水道工事課



病院事務部

病院総務課 医事課
経営企画課



教育部

教育総務課 中央図書館
学校給食課 文化財課
学校教育課 放課後活動課



消防本部

消防総務課 予防課
警防課

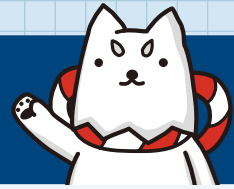


議会事務局 監査委員事務局
会計課 危機管理課

(令和5年4月1日現在)



磐田市の魅力



POINT
01

磐田市長



【プロフィール】

氏名	草地 博昭
生年月日	昭和56年5月1日
趣味	スポーツ観戦 旅(歴史探索)
好きな食べ物	たこ焼き 寿司 海鮮丼
1番大切なもの	家族
座右の銘	和顔愛語
磐田の好きな場所	駅前の大クス

＼県内屈指の若さ/
今年43歳!!

POINT
02

若手職員が大活躍



ジュビロ磐田小学生一斉観戦事業



動画「水道戦隊ウォーター」



POINT
03

盛んな市民活動のサポートもできます！



磐田ティラノサウルスレース



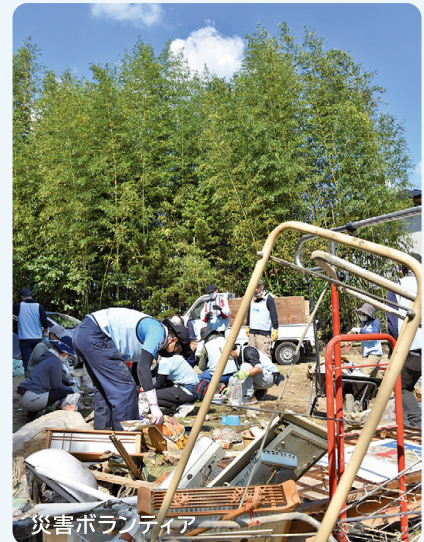
いわたゆきまつり



消防団員



磐田市名物おもしろカレー



災害ボランティア



市民課

Q1 現在の業務

転入・転出・転居といった住所異動等の手続きや印鑑登録に係る業務を行っています。

最近、マイナンバーカードの更新や暗証番号ロック解除等も行っていきます。

市民課の業務は、市民と一番接する機会が多いため、親切丁寧な市民対応を心掛けています。

Q2 志望動機

磐田市を「ずっと暮らしたいまち」にしたいと思い、志望しました。

地元のイベントにボランティアとして参加した際、市民の方々の温かさを感じた一方で、若者世代の参加が少ないと感じました。そういった課題を職員となって改善し、磐田市を住みやすいまちにしていきたいです。

Q3 私の良さ

私の良さは一人ひとりにあった臨機応変な対応ができることです。

私は高卒採用ですが、様々な年代の方が訪れる窓口で、どの世代の方ともその人に合わせた対応ができます。

また、職場の先輩方とも気さくに話すことができます。



山田 和希

Yamada Kazuki

磐田市出身

総務部 市民課
窓口グループ

2020年 入庁
事務職員



DX推進課

Q1 現在の業務

ファイルサーバーや職員が業務で使用するパソコン、プリンター等の管理・運用・更新(調達)を行っています。情報機器やネットワークに関する問い合わせに親身かつ即座に対応し、各課の円滑な業務に貢献しています。職員と関わることが多く、情報機器等をとおして信頼関係を築けるよう努めています。

Q2 志望動機

前職では、東京でIT系の民間企業に勤務していましたが、次第に地元で働きたいと思うようになり、Uターン就職しました。

磐田のまちを、様々な分野から広く支えられるのが市役所の特徴であり、良いところだと考え、志望しました。

Q3 職場の雰囲気

私が所属するDX推進課は、事業者や職員と接することが多い部署です。一人ひとり担当業務は違いますが、職員同士で連携し合いながら、アットホームな雰囲気で働いています。



竹之内 美季

Takenouchi Miki

磐田市出身

企画部 DX推進課
システム管理グループ

2022年 入庁(民間企業から転職)
事務職員



広報広聴・シティプロモーション課

Q1 現在の業務

毎月発行の広報いわたの作成や市内イベント・行事の取材をしています。

広報いわたの編集は課全員で協力して行っています。

また、広報いわたが見られるアプリや準公式サイトを運営を行っています。

Q2 仕事のやりがい

自分の作成した広報記事が、多くの方の目に触れ、参考になったり、為になったりすることにやりがいを感じます。

また、取材や広報誌作成を通して市民の方や他課とのコミュニケーションを多く取れることが楽しいです。

Q3 プライベート

子どもが3人いるため、学校行事が多いですが、休暇はきちんととれるので成長をそばで見届けられています。

息子たちが部活動で野球とサッカーをしているので、休日は送迎やお弁当作りなどのサポートをしながら応援に行っています。



飯田 訓子

Iida Kuniko

磐田市出身

企画部 広報広聴・
シティプロモーション課 広報グループ

1998年 入庁
事務職員



自治デザイン課

Q1 現在の業務

主に交流センターに関する業務を行っています。

交流センター職員と地域課題について考える研修会の開催や、交流センターでの講座・イベント情報を紹介する「学びの庭」の発行を行っています。

また、男女共同参画の啓発活動も行っています。

Q2 志望動機

磐田市出身で小さいころから身近な場所である、磐田市の良さをもっと広めたいと思い志望しました。

市職員は、地域活動の支援や相談窓口などの市民に寄り添った住みやすいまちづくりのための仕事や市の良さをPRする仕事に関わることができると思い入庁しました。

Q3 仕事のやりがい

交流センターでの講座やイベントに楽しみながら参加して下さる地域の方の様子を見たとき、自分自身の業務が地域活動に繋がっていると感じます。

地域の交流の場・新しい仲間づくりの場となっている交流センターと関わり、地域の活性化に役立てることにやりがいを感じています。



池端 美咲

Ikebata Misaki

磐田市出身

自治市民部 自治デザイン課

2019年 入庁
事務職員



スポーツのまち推進課

Q1 現在の業務

ジュビロ磐田ホームゲーム一斉観戦事業や市町対抗駅伝競走大会に関する業務を行っています。ジュビロ磐田や学校の先生、ボランティアの方々等、多くの方と関わり合いながらスポーツを盛り上げるために頑張っています。

また、より多くの市民がスポーツに親しんでもらえるよう、市内の大学と協力し、スポーツを啓発するパンフレット作成等にも取り組んでいます。

Q2 仕事のやりがい

実施したイベントに参加してくれた方々が、楽しんでくれたり、参加して良かったと言ってもらえたりすると、準備から実施まで運営してよかったなと実感します。幅広い市民の方々がスポーツを楽しんでいる姿を見ることが、今の喜びです。

Q3 うれしかったこと

ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業では、ジュビロ磐田のスタッフ・市職員・学校の先生方等の協力のもと、無事に成功できました。

感染症対策に配慮しながらの運営は難しさもありましたが、参加者からは好意的な意見をたくさんいただき嬉しく思いました。



落合 啓作

Ochiai Keisaku

磐田市出身

自治市民部 スポーツのまち推進課
市民スポーツグループ

2008年 小学校教諭として勤務
2021年 人事交流として
スポーツ振興課配属



健康増進課

Q1 現在の業務

市民の健康を守るため、ライフステージに沿った支援をしています。

乳幼児には離乳食教室や健診、保育園の給食業務や食育等、高校生には食育講座、成人には栄養相談や企業に出向いて健康支援等を行っています。

Q2 仕事のやりがい

赤ちゃんから大人まで、様々な相談を受けるので、幅広い知識が必要になりますが、「相談してよかった」と言ってもらえるとやりがいにつながります。

また、「磐田市の食育講座を受け、管理栄養士を目指した」と実習に来た学生が話してくれたことがありました。講座等をおして、少しでも食や健康、栄養士の仕事に興味を持ってもらえると喜びになります。

Q3 プライベート

約2年間、産前・産後休暇、育児休業をいただきました。久しぶりの復帰は不安でしたが、周りの方のサポートがあり、仕事と家事育児の両立ができています。

子どもがまだ小さいため、部分休業も使い、子どもとの時間を作るよう心がけています。



水野 磨耶

Mizuno Maya

磐田市出身

健康福祉部 健康増進課
健康支援グループ

2015年 入庁
栄養士



こども未来課

Q1 現在の業務

妊娠期、出産期、そして子育て期の方々の健康を切れ目なくサポートしています。担当地区の妊婦さんと面談をしたり、出産されて間もないご家庭に訪問をして相談に乗ったりしています。

また、乳幼児の健康に欠かさない、離乳食やフッ素塗布等の教室を運営しています。

Q2 仕事のやりがい

以前関わった方が、成長した我が子の姿を見せに来てくれた時、非常に嬉しく思いました。保健師は、人々の暮らしに寄り添い、ともに歩めることが魅力の一つだと思います。そして、知識や技術だけでなく、様々な人と関わる経験を通じて人として自分を成長させることができる仕事です。

Q3 職場の雰囲気

困難ケースは一人で抱えるのではなく、定期的実施されるミーティングで共有することで、安心して業務に取り組み、スキルアップにも繋がります。

また、同年代が多い部署であるため、昼休憩はプライベートの話をしてリフレッシュしています。



平田 夕菜

Hirata Yuna

磐田市出身

こども部 こども未来課
子育てサポートグループ2017年 入庁
保健師

産業政策課

Q1 現在の業務

市内企業が抱える経営課題を解決するために、企業を訪問し、販路開拓や企業マッチングなどの支援をすることが主な業務です。最近では、市内企業のデジタル化推進や首都圏スタートアップ企業と連携した業務にも携わっています。

第4次産業革命と言われる現代において、市内企業等のニーズを把握し、企業支援を心掛けています。

Q2 私の良さ

私の良さは誰とでも会話できるコミュニケーション能力です。企業を訪問する際、経営者や会社役員など普段接することがない方々と話をするケースがありますが、物怖じせず話をするができます。会話をとおして話しやすい環境をつくることで、企業が抱えている経営課題を明確化でき、相手に合わせた支援に繋げることができています。

Q3 志望動機

家庭生活を充実させた働き方がしたいと考え、ワークライフバランスの観点から磐田市役所に転職しました。平日には家族そろって夕食を食べることもでき、家族全員で過ごす時間が増えたことで子供の成長を妻とともに実感する機会も増えました。市役所には様々な業務がありますが「磐田市を良くしたい」という想いを持っている方は、是非チャレンジしてみてください。



後藤 将文

Goto Masafumi

磐田市出身

産業部 産業政策課
産業振興グループ2021年 入庁(民間企業から転職)
事務職員

道路河川課

Q1 現在の業務

道路の維持・管理を目的とした工事および修繕を主に行っています。

道路・側溝等の修繕において規模が大きい場合は設計書を作成し、工事発注をしています。

市民の生活に密接にかかわる道路を安全に利用できるよう日々業務に取り組んでいます。

Q2 志望動機

元々、人々の安全な暮らしに関わる仕事をしたいと考えており、住民と近い距離で接しながら働くことができる市職員を志望するようになりました。

私は市外出身ですが、幼少期から磐田市に来ることが多く、磐田市の良さを強く感じていました。市外出身だからこそ感じる部分を大切にしながら、磐田市をより魅力あるまちとするために仕事をしていきたいです。

Q3 プライベート

社会人ラグビーチームに所属しており、休日は、好きなラグビーに時間を使っています。

土日祝の休日に加えて休暇も取得しやすいので、メリハリをつけながら業務に取り組むことができ、プライベートを充実させやすい環境にあると思います。



諏訪部 凱哉

Suwabe Kaiei

袋井市出身

建設部 道路河川課
道路グループ2022年 入庁
土木技術職員

環境課

Q1 現在の業務

主に地球温暖化対策に関する業務に取り組んでいます。

2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指して、カーボンニュートラルに関する周知・啓発のほか、再生可能エネルギーの普及促進、小中学生の環境教育に関する業務に取り組んでいます。

Q2 仕事のやりがい

2050年のカーボンニュートラルに向けた取り組みは、スタートラインに立ったところですが、未来につながる仕事をしていることにやりがいを感じています。

企業の方と話をすることも多く、最先端の技術に触れることもあるため、知見が広がります。

Q3 私の良さ

カーボンニュートラルは周知・啓発が重要です。広報担当部署に在籍した経験が、研修資料や啓発動画の作成時などで活かしていると思います。

また、新しい技術や政策の更新が早いので、情報収集に努めています。



佐藤 航平

Sato Kohei

袋井市出身

環境水道部 環境課
環境政策グループ

2009年 入庁
事務職員

上下水道工事課

Q1 現在の業務

磐田の水を守るため、水道管の更新や漏水が発生した場合の修繕などを担当しています。

また、水道事業について少しでも皆さんに興味を持ってもらいたいと思い、広報動画の制作を行っています。行政感の無い分かりやすい動画に仕上がっていますので是非P5のQRコードからご覧ください。

Q2 志望動機

前職はゼネコンで現場監督をしていました。時間外勤務・転勤が多い職種のため、家族への負担が大きかったと感じ転職を決めました。

土木技術職員として前職の経験が工事の設計・監督業務に活かしていると感じています。また、技術職員としてだけでなく、様々な分野の経験ができ意欲的に働ける環境が整っているため、やりがいをもって仕事できています。

Q3 職場環境

前職では、休暇が少なく残業が多いため、家族との時間が確保できませんでした。

現在は、基本的に土日祝が休みで、出産・育児に関する休暇制度も充実しているため、家庭を大切にしやすい環境です。

また、市のサッカー部に所属しており、仕事以外のつながりが多くプライベートも充実しています。



松尾 聡幸

Matsuo Toshiyuki

大阪府出身

環境水道部 上下水道工事課
水道工事グループ

2017年 入庁(民間企業から転職)
土木技術職員

東部幼稚園

Q1 現在の業務

今年度は3歳児(年少)の担任を務めています。初めて集団生活を体験する子どもが多いので、安心して園生活が送れるよう、身の回りの援助をしたり、他の先生や友達と一緒に遊びながら親しみの気持ちをもてるよう関わっています。その他にも、学年主任や研修主任などを務めています。

Q2 職場の雰囲気

明るい雰囲気、職員同士が気軽に話をしたり、相談したりすることができる職場です。保育のことや子どものことを気軽に話すことができるので、悩みや情報共有が自然とできています。子どもたちと過ごす自然とパワーをもらうこともできる、楽しい職場です。

Q3 私の良さ

小学生のころからサッカーをしており、運動をすることが大好きでした。子どもたちも外で体を動かすことが大好きで、一緒に鬼ごっこや縄跳びなどの運動遊びをしています。子どもたちと運動をすると自然と私自身も笑顔になり、一緒に遊ぶことを楽しめるのが業務に活かしていると感じます。



宮内 誠宏

Miyuchi Masahiro

磐田市出身

こども部 幼稚園保育園課
磐田市立東部幼稚園

2020年 入庁
保育士幼稚園教諭



Staff
introduction

若手 職員紹介

市税課

業務内容

市税課では市民税・固定資産税・軽自動車税などの市税に係る仕事を行っています。その中でも、私は家屋の固定資産税の課税を行っており、新築・増改築した家屋の構造や間取りなどの調査を行い、税額を決定することが主な仕事です。

市税課の業務は、市民の方々と接して直接的なサービスを提供しているわけではありません。しかし、固定資産税は磐田市の税収の約半分を占めており、福祉や教育の充実や公共施設の整備など様々な行政サービスを実施するうえで欠かすことのできない税金であるという意味では、市民の方々と密接に関係した仕事だと思っています。そのような重要な仕事に携われることにやりがいと責任を感じるとともに、迅速かつ適正な課税を心掛け、市民の方への説明責任を果たせるよう努めています。

磐田市のために 究極のサービスを

私は子どもの頃から、人の役に立つことに喜びを感じており、将来、人のために尽力できる仕事に就きたいと漠然と考えていました。そんな中、学生時代に「公務は究極のサービス業である」という言葉に出会いました。民間企業では企業の利益も考えてお客様と接することが多いと思いますが、市役所は市民のために全力を尽くす究極のサービス業という点が魅力だと感じ、市役所を志望しました。

また、大学進学に伴い東京での一人暮らしを経験したことで、生まれ育った磐田市の居心地の良さや文化などバランスのとれた磐田市の風土の良さを実感し、磐田市の更なる魅力の創出・発信に貢献したいと思い、磐田市を選びました。

常に挑戦を支えてくれる環境

新規採用職員として配属され、まだ右も左もわからない状態の私にトレーナーや上司をはじめ、多くの方々が優しく指導してくれました。職員としての基礎知識や担当業務の専門知識を教えていただいただけでなく、仕事に追われ余裕がなくなっている時にミスをしてしまい落ち込んだ際には優しい言葉をかけてもらえ、精神面もサポートしていただきました。誰にでも気軽に質問や相談ができるため、安心して業務に取り組めることが磐田市の良いところだと思います。どんなことにも積極的に楽しく取り組むことができているのは、周りの方々の温かいサポートのおかげだと実感しています。



鈴木 康介

Suzuki Kosuke

磐田市出身

企画部 市税課 家屋グループ

2019年 入庁



業務スケジュール

- 8:10 登庁**
少し早めに登庁して、届いているメールや1日のスケジュールなどを確認します。
- 8:15 ラジオ体操**
- 8:25 朝礼**
- 8:30 業務時間開始(開庁)**
- 9:00 新築家屋調査**
2人1組で新築家屋へ訪問し、構造や間取り、部材、設備等の調査を行います。半日で3棟ほど調査します。
- 12:00 昼休憩**
- 13:00 取り壊された家屋の現地確認**
取り壊しの申請や連絡があったものについて、現地確認を行います。
- 15:00 新築家屋の評価計算**
- 16:00 明日以降の家屋調査の事前準備**
- 17:30 退庁**
その日の業務が終了したら、身の回りを片付けて退庁します。



Staff introduction

子育て 職員紹介

市税課

業務内容

軽自動車税の申告書処理、税証明交付の審査を担当しています。日々の主な業務は手続き等に必要の税の証明書を交付する際の審査業務です。コロナ禍の折、さまざまな手続きのオンライン化・電子化が進んでいますが、税証明交付については窓口交付での取得がほとんどです。審査は、交付する前に、交付申請内容と交付予定の税証明書を見比べ“本当に交付してよいか”判断しています。交付申請手続きが郵送になるような場合や公用での請求も審査しています。また、手続きに関する案内や問い合わせにも対応しています。

私の業務は窓口対応が中心ですが、税金に係る申告書処理と税証明発行窓口対応は、異なる性質の業務のため、何を優先的に進めていくべきかを常に意識して働いています。

頼れる制度と職場の環境

幸運なことに、私が第1子を妊娠・出産した際は、職場に妊娠中の方や復職したばかりの職員が複数いました。そのため、妊娠中や育児休暇中を含め、子育てのことや自分自身のこと、仕事のことも含めていろいろ話ができました。妊娠中は生まれてくる子どものこと、自分の体のことが主でしたが、出産後は、子育てのことや復職についてです。保健師の同僚からも、たくさんのアドバイスをいただき、その都度、気になっていたことや不安に思っていたことが解消したことを覚えています。

また、そんな職場環境であったおかげで、上司が妊娠・出産に関するサポート制度に大変詳しく、妊娠中から復職後まで、いろいろな場面でアドバイスをいただくことができました。

私が復職する際は、部分休業に加え授乳休暇も取得させていただきました。最初は、制度の利用にあたって迷う部分もありましたが、「せっかく制度があって、利用ができる条件があるなら、ぜひ利用して。今しかできない貴重な時間だから」という上司のアドバイスと職場の多大な理解やサポートをいただき、制度利用を決めました。復職後の毎日は、仕事に、保育園に、家庭に、と毎日時間に追われる日々を送った記憶があります。

子どもが就学しても、その年齢毎に違った忙しさが増えましたが、現在の職場でも、以前と同じように上司と職場の理解をいただきながら、毎日を送っています。これまで支えてくださった職場の上司や課僚には今でも感謝していますし、今度は私が制度を利用しやすくなる職場づくりに貢献したいと考えています。



土井 志穂

Doi Shiho

磐田市出身

企画部 市税課 諸税管理グループ

2001年 入庁



業務スケジュール

- 8:00 登庁、窓口準備とメールチェック
- 8:30 税証明審査、軽自動車税や税証明手続きに関する対応
- 12:00 昼休憩
- 13:00 税証明審査、軽自動車税や税証明手続きに関する対応
- 17:15 退庁
- 17:40 放課後児童クラブ迎え
- 18:10 帰宅



Staff introduction

技術 職員紹介

建築住宅課

磐田市の街並みをつくる

私は中途採用で、前職は住宅関係の仕事をしていました。前職では住宅に特化した仕事のみでしたが、現在の業務では公共施設の新築・改修など、毎回建物が違い、その都度新しい経験ができます。

私自身のものづくりが好きな気持ちを市の施設に活かすことができ、転職してよかったと感じています。多くの方々が利用する公共施設の設計は責任を感じますが、磐田市の街並みをつくっているのだと思うと、大変やりがいのある仕事です。

子育てするなら磐田市で

前職は転勤が多く、長女が生まれた時は、慣れない北海道の地でした。

育児に協力してくれる両親は近くにおらず、仕事が多忙だったため、子育ては妻任せになってしまっており、私の帰宅後には娘は寝ていることがほとんどでした。

転職後は、私も子育てに協力できるようになり、家族との時間が増えました。

磐田市には、子どもと利用できる施設が多く、休日は、午前「ひと・ほんの庭 にこっと」、午後ほかぶと塚公園で遊んだりしてすごしています。転職したことで、子どもと一緒に充実した休日を過ごせるようになりました。

充実したサポート体制

市内の子育て支援施設やこども医療費の助成制度等といったサービスを利用する側になることで、磐田市の良さを改めて感じました。

また、職場では、仕事と子育てを両立している上司や先輩方が多いため、気軽に相談しやすく、子どもを保育園に送ってからの出勤や、子どもとお風呂に入るために早く帰るなど、職場内の理解も得られやすいので、安心して仕事と子育ての両立ができています。

こういった環境の良さも磐田市の魅力のひとつだと感じます。



榊原 諒

Sakakibara Ryo

浜松市出身

建設部 建築住宅課 営繕企画グループ

2020年 入庁



業務スケジュール

- 8:05 保育園に子ども達を預ける
登庁
- 8:30 業務開始
- 8:40 メールなどの確認
- 9:30 業者打ち合わせ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 業者打ち合わせ
- 15:00 窓口対応・電話対応
- 17:15 業務終了
帰宅

管理職 紹介

ひと・ほんの庭 にこっと



Career step



令和4年館長

こども未来課
ひと・ほんの庭
にこっと

平成30年 課長補佐
令和2年 課長

産業政策課

平成27年 主査

秘書課

平成25年 主任

ごみ対策課

平成4年 入庁

教育総務課

市民からも職員からも 信頼される職員に

いつも笑顔でどなたにも分け隔てなく対応することを心掛けています。市の業務は、様々な意見や立場の人と接することが基本だからです。

基礎自治体である市は、お客様を選ぶことができません。誰に対しても広い心を持って接することが市の職員に求められます。

市民や職員からも信頼され、「あなたに相談して良かった」と思ってもらえるよう誠意をもって対応することを心掛けています。

これまでの経験を通して

これまで9つの部署で様々な業務に携わってきました。そこで培ったスキルは、貴重な財産となり現在の仕事に生きています。

そのスキル以上に大切なことは、コミュニケーションだと感じています。経験を重ねるにつれて「仕事はチームですものだ」という思いが強くなっています。これからもコミュニケーションを大切に、仲間には常に「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えながら、職員みんなが働きやすく、仕事へのモチベーションの高い職場づくりに取り組んでいこうと考えています。

ワークライフバランス

私には、娘と息子がいます。子育てと仕事の両立に悩んだ時期もありますが、助けになったのは本市の休暇制度と職場のサポートでした。

子育ての経験を通して、オンとオフの切り替えがうまくできるようになり、仕事も私生活も充実させることができていると感じています。また、子育てを始めとしたプライベートでの様々な経験が、仕事上でも役に立っています。

現在、本市では多くの職員が子育てと仕事を両立しています。これからキャリアを積んでいく若手職員のワークライフバランスが保てるよう、管理職としてサポートをしていきたいと思っています。

市民の方々に 満足いただくために

ひと・ほんの庭 にこっとは、図書館の機能を持った子育て支援施設として2018年にオープンしました。『誰もが「にこっと」笑顔になれる場所』をコンセプトに明るい挨拶で皆さんをお迎えしています。

また、一年をとおして様々なイベントを開催しており、子どもや子育てファミリーに向けたものだけでなく、幅広い世代に向けたイベントも行っています。お気軽に足を運んでいただければ嬉しく思います。



兼子 順子

Kaneko Junko

磐田市出身

こども部 こども未来課
ひと・ほんの庭 にこっと 館長

1992年 入庁



業務スケジュール

- 8:45 出勤、開館準備
- 9:15 朝礼
- 9:30 開館
- 10:30 館内イベント
- 12:00 昼休憩
- 13:00 メール、決裁など
- 14:00 業者打合せ
- 15:00 館内見回り
- 17:45 閉館準備
- 18:00 閉館、帰宅



若手職員の声

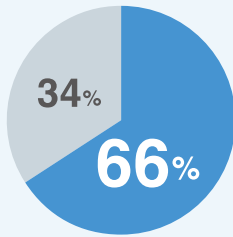
磐田市の若手職員が自分のキャリアや働きやすさについてどう感じているか紹介します。



入庁1～8年目の職員にアンケート！

Q

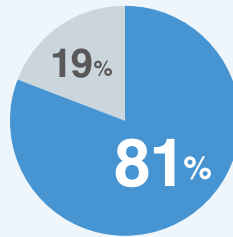
出身地はどちらですか？



■ 磐田市内
■ 磐田市外

Q

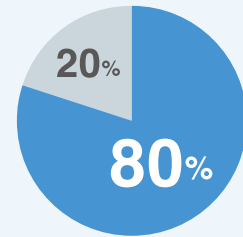
休暇は取得しやすいと思いますか？



■ はい
■ いいえ

Q

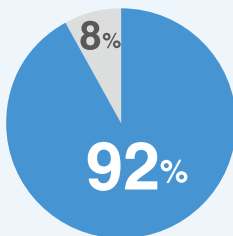
ワークライフバランスが取れていると思いますか？



■ はい
■ いいえ

Q

職場の雰囲気は良いと思いますか？



■ はい
■ いいえ

トレーナー制度

新人職員1名につき担当の先輩職員1名が、1年間マンツーマンでサポートします。
若手職員がしっかり成長できるよう、相談しやすい環境を整えています。



磐田市は人物重視の採用試験を実施しています。

「磐田市で活躍したい」

そんな熱い心をお待ちしています！



みんなの休日
プライベートも充実

Instagram



#休日のお出掛け
#大きくな〜れ



#有給の使い方
#カフェ巡り



#休日フィッシング
#朝活#1人時間



#帰宅後の散歩
#癒しの時間



#BBQ
#同期との夏休み



#東海フットサルリーグ
#勝利を目指して



#ツーリング
#バイクのある生活



#コスモス畑
#花散歩でリフレッシュ



#月曜夜はバスケの日
#クラブ活動も充実



#Wakesurfing
#朝5時起き



#平日職員休日審判
#トレーニング三昧



#しごおわラーメン
#フーメン??

Looking forward to working together.

お問い合わせはこちら

磐田市 総務部 職員課 人事研修グループ

〒438-8650 静岡県磐田市国府台3番地1

TEL: 0538-37-4807 FAX: 0538-37-4829

E-mail/saiyo@city.iwata.lg.jp

ホームページ/<https://www.city.iwata.shizuoka.jp/>

Facebook



X



Instagram



ホームページ

